

「アフガニスタンの女性への連帯声明」国際婦人年連絡会

2021年9月

2021/8/18 に米英や欧州連合の 27 カ国に加え、中南米やアフリカの国々が参加して、イスラム主義組織タリバンが実権を掌握したアフガニスタンで女性の権利の擁護を求める下記の声明を共同で提出しました。残念ながら日本は含まれていません。

国際婦人年連絡会はこの声明に賛同し、アフガニスタンの女性たちに連帯を表明します。

Afghanistan: Joint Statement on the situation of women and girls

This statement has been co-signed by Albania, Argentina, Australia, Brazil, Canada, Chile, Colombia, Costa Rica, Dominican Republic, Ecuador, El Salvador, European Union, Honduras, Guatemala, North Macedonia, New Zealand, Norway, Panama, Paraguay, Senegal, Switzerland, United Kingdom and United States of America.

We are deeply worried about Afghan women and girls, their rights to education, work and freedom of movement. We call on those in positions of power and authority across Afghanistan to guarantee their protection.

Afghan women and girls, as all Afghan people, deserve to live in safety, security and dignity. Any form of discrimination and abuse should be prevented. We in the international community stand ready to assist them with humanitarian aid and support, to ensure that their voices can be heard.

We will monitor closely how any future government ensures rights and freedoms that have become an integral part of the life of women and girls in Afghanistan during the last twenty years.

この声明は、アルバニア、アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チリ、コロンビア、コスタリカ、ドミニカ共和国、エクアドル、エルサルバドル、欧州連合、ホンジュラス、グアテマラ、北マケドニア、ニュージーランド、ノルウェー、パナマ、パラグアイ、セネガル、スイス、イギリス、アメリカ合衆国が共同で署名しています。

私たちは、アフガニスタンの女性と少女、彼らの教育、労働、移動の自由に対する権利について深く憂慮しています。私たちは、アフガニスタン全土で権力と権限を持つ立場にある人々に、彼女たちの保護を保証するよう求めます。

アフガニスタンの女性と少女は、すべてのアフガニスタン国民と同様に、安全、安心、尊厳の中で生活する権利があります。いかなる形の差別や虐待も防止されるべきです。私たち国際社会は、彼女たちの声が確実に届くよう、人道的な援助と支援を行う用意があります。

私たちは、将来の政府が、過去 20 年間にアフガニスタンの女性と少女の生活に不可欠となった権利と自由をどのように確保するかを注意深く監視していきます。